

TSURUOKA ROTARY CLUB

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 19 年 11 月 6 日 (火) 第 2385 回 (本年度第 17 回) 例会

●創立 昭和34年 6 月 9 日 ●例会日 毎週火曜日(12:30~13:30) ●例会場 東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町2-10



ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心



例会に出席し
友情を深めよう

本日の卓話 (11/6)

荘内病院副院長 伊藤末志氏

10月23日(第2384回)例会報告

点 鐘

ロータリーソング「四つのテスト」

卓 話：歴代会長スピーチ

御橋義諦君

ビジター：恩田次郎君(鶴岡南 RC)

会長報告

先週の行事

- 10/20、鶴岡地区 4 RC 合同の交換学生ガブリエルさんに関するコンファランスが開かれました。ガブリエルさんの近況についてホストファーザーの嶺岸さんより報告があり今後の対策について熱心な協議が長時間にわたって行われました。
- 10/20、山王ナイトバザールに今回 RAC の皆さんが中間喜美子さんの駐車場の一角で、お店を出すと云うので応援に駆けつけ、きな粉餅と納豆餅を買い求め、仕事場のスタッフといただきましたが非常に美味でした。遠く内陸の南陽市からも参加した RAC メンバーもおられて、2800 地区の RAC の連携の強さに感心しました。
- 10/21、恒例の香頭ヶ浜の海岸清掃に、当クラブからは足立さん、越智さん、塚原さん、上野さん、迎田さん、樫野さんと奥様・お嬢さんが参加しました。米沢、南陽、山形などのローターアクトの皆さんと、大勢の七窪思恩園の園児とその先生方など、賑やかなメンバーでした。今回は波が荒く迫ってくる感じで、海岸がいつもよりずいぶん狭く感じましたが、ゴミには結構恵まれました。終了後、由良の民宿石川さんのご好意で、調理と場所をお貸しいただいて立派な大広間で美味しい芋煮をいただき解散しました。

次回の卓話 (11/13)

新そば打ち例会 甚内旅館

◆会長ショートスピーチ

最近の統計によれば日本には現在 65 才以上の方が 2,744 万人いらっしゃいます。これは現在の人口の 21.5%にあたりますが、間もなく 25%になると見込まれています。その内 100 才以上は 32,295 人、これも去年に比べて 3,900 人多くなっております。鶴岡地区の 95 才以上の方々の番付表によれば 100 才以上の方は 39 名いらっしゃいます。その内、横綱は 104-105 才の方 3 人、103 で大関、102 才関脇、99-100 才でやっと前頭で以下大勢と云う事になります。平成の市町村大合併のため番付表も総勢 368 名と大分にぎやかになってきました。私は日頃高齢者の皆さんの御世話をさせて頂いている者の一人として毎年訪問先のお家の壁などに張ってある番付表を見るのを楽しみにしております。去年、個人情報保護法が施行されてから、毎年行われた全国長者番付発表などは早速なくなってしまう、毎年秋に発表される全国長者番付も分かりづらい形にかわったようです。しかし私は、我が鶴岡市の鶴亀番付はぜひ今後も毎年このような形で発表され御本人や御世話しているご家族はもちろんの事、広く市民の皆さんにも喜んで祝って頂きたいものと願っております。

幹事報告

1. パワーアップフォーラムの登録料：¥2,000
2. 国際ロータリー理事指名委員会よりのご報告
3. 山形西ロータリークラブ 50 年誌
4. 夜回り先生 水谷修氏講演
日時：11/16 (金) 開演 19:00
場所：羽黒高校総合体育館

会 長 真 島 吉 也
副会長 富 樫 松 夫
幹 事 本 間 昭 吉

会報委員会
事務局

青柳孝治 佐々木喆彦 白幡憲一郎
鶴岡市馬場町11-63 産業会館3階
TEL:0235-28-3375 FAX:0235-28-3776

場所：出羽庄内国際村ホール

庄内の海軍士官物語

A black and white portrait of Shigeo Fukuda, an elderly man with glasses, wearing a dark suit and white shirt. He is looking slightly to the left of the camera.

さて、海軍士官ですが、戦争とはおかしなもので指揮官をつくっておかないと戦争が出来ないという考えがあるんだそうです。兵隊さんは徴兵すればいいと徴兵制度がありました。指揮官は急には速成されないから、ある程度予測をみて、軍縮の時は少なくし、緊迫してきた時は余計に人数をとった

今は平和でありまして、こんなお話をさせていただきました。

越智 茂昭

A group of people, including children and adults, are participating in a beach cleanup. They are standing on a sandy beach, some holding bags, and appear to be collecting debris. The background features a steep, forested hill and a body of water with white surf. A paved path or road runs along the right side of the beach.

藤川	享胤君	樋渡美智子君	丸山	隆志君
真島	吉也君	越智 茂昭君	佐藤	孝子君
富樫	松夫君			